

さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじおせっかいレポート

2012年 Vol.27

編集・発行 さいたま市議会議員 浜口けんじ

東日本大震災で被災された皆さまに 心よりお見舞いを申し上げますとともに
一日も早い復讐をお祈りいたします。



東日本大震災を風化させてはいけない!

東日本大震災発災後 1年半が経過し、マスコミを始めメディアにも取り上げられる頻度が減って参りました。今年は昨年と比べ災害ボランティアの数も 20 分の 1 程度に激減をしてくれています。さいたま市民の防災意識も徐々に希薄になってくる今が実は最も危険なのです。首都直下地震が来る可能性は東大地震研究所の発表ではこの 4 年以内に 50%以上という結果が出ているのです。

首都直下地震からさいたま市民を守らねば!

みなさまは M7クラスの首都直下地震がこのさいたま市で起きたならば、自分たちの命をしっかりと守ることができますか? 下記の中で1つでも思い当たる節のある方は防災意識が希薄と言わざるを得ません。

- ①地域の防災訓練には参加をしていない。
- ②隣に住む方がどんな方がよく知らない。
- ③東日本大震災発災後、被災地に訪れていない。
- ④地域の自治会活動に参加をしたことがない。
- ⑤避難場所がどこかわからない。
- ⑥災害伝言ダイヤルの使い方を知らない。

平時から市民のみなさんが気軽に災害ボランティアに参加をしたり、市民のみなさんに防災士資格を取って頂き、各地域での防災アドバイザーとなって頂く仕組み。すなわち「さいたま市民防災支援システム」の構築を浜口は 9 月議会で訴え採用をして頂きました。みなさんの命を本当の意味で守るためには行政だけが準備をしても意味がありません。ぜひとも上記の 6 項目はすぐにでも始められることです。みなさんの命はみなさんのものだけではありません。あなたを愛する家族のためにも今できることから準備していきましょう。

浜口けんじおせっかいブログ毎日更新中 <http://kenji-hamaguchi.jp/> 浜口けんじ で検索
ぜひ一度ご覧になって頂き読者登録をお願い致します。毎日魂を込めて書いていま